

# 笠間市国民健康保険

＜第1期データヘルス計画＞

＜特定健康診査等第2期実施計画＞

平成29年度事業評価

※平成29年度の事業が終了したことにより実績の報告をいたします。

保健福祉部保険年金課

# 笠間市国民健康保険データヘルス計画

## 第1期計画の評価

第1期計画において定めた6つの保健事業方針及び目標について整理し、策定時の参考値と実績値の比較評価を行いました。

### 保健事業の整理

① 特定健診の受診率を向上するための事業			
目的	生活習慣病リスク者のスクリーニング		
対象	40～74歳の被保険者		
事業内容	(ア) 集団健診		
	策定時の参考値 平成26年度(2014年度)	実績値 平成28年度(2016年度)	実績値 平成29年度(2017年度)
回数	57回	58回	57回
受診者数	6,003人	5,603人	5,255人
	(イ) 医療機関健診		
	策定時の参考値 平成26年度(2014年度)	実績値 平成28年度(2016年度)	実績値 平成29年度(2017年度)
契約機関数	580箇所	570箇所	574箇所
受診者数	129人	142人	133人
	(ウ) 人間ドック、脳ドック受診による特定健診受診		
	策定時の参考値 平成26年度(2014年度)	実績値 平成28年度(2016年度)	実績値 平成29年度(2017年度)
契約機関数	10箇所	11箇所	13箇所
受診者数	648人	696人	744人
	(エ) かかりつけ医からの健診結果提供		
	策定時の参考値 平成26年度(2014年度)	実績値 平成28年度(2016年度)	実績値 平成29年度(2017年度)
提供数	-	2人	5人
	※事業開始が平成28年度のため参考値なし。		
	(オ) JA組合からの健診結果提供		
	策定時の参考値 平成26年度(2014年度)	実績値 平成28年度(2016年度)	実績値 平成29年度(2017年度)
提供数	-	90人	83人
	※事業開始が平成28年度のため参考値なし。		
	(カ) 健診未受診者への勧奨通知		
	策定時の参考値 平成26年度(2014年度)	実績値 平成28年度(2016年度)	実績値 平成29年度(2017年度)
通知回数	1回/年	1回/年	1回/年

(キ) 健診周知活動 (市の広報紙や通知等)			
	策定時の参考値 平成 26 年度 (2014 年度)	実績値 平成 28 年度 (2016 年度)	実績値 平成 29 年度 (2017 年度)
活動回数	6 回/年	6 回/年	6 回/年

② 特定保健指導の実施率を向上させるための事業			
目的	メタボリックシンドロームの減少、改善		
対象	40～74 歳の被保険者		
事業内容	訪問指導		
	策定時の参考値 平成 26 年度 (2014 年度)	実績値 平成 28 年度 (2016 年度)	実績値 平成 29 年度 (2017 年度)
訪問延件数	35 件	112 件	47 件

③ 生活習慣病未治療者に対する医療機関受診勧奨事業			
目的	生活習慣病の重症化予防		
対象	特定健診の結果が以下の数値で、未治療の人 ・ 血圧 180/110mmHg 以上 ・ HbA1c8.0%以上 ・ HbA1c7.5～7.9%で、尿蛋白が+以上 ・ LDL-C300mg/dl 以上		
事業内容	訪問指導 (循環器訪問)		
	策定時の参考値 平成 26 年度 (2014 年度)	実績値 平成 28 年度 (2016 年度)	実績値 平成 29 年度 (2017 年度)
訪問延人数	193 人	157 人	121 人

④ 生活習慣病予防の啓発事業			
目的	生活習慣病予防に対する正しい知識の普及啓発		
対象	市民		
事業内容	健康講座等での知識普及		
	策定時の参考値 平成 26 年度 (2014 年度)	実績値 平成 28 年度 (2016 年度)	実績値 平成 29 年度 (2017 年度)
健康講座	4 回	4 回	4 回
糖尿病予防教室	9 回	9 回	19 回
慢性腎臓病予防教室	6 回	6 回	6 回
健康体操	99 回	88 回	88 回
健康相談	111 回	123 回	111 回

⑤ 生活習慣病予防健診による若年者の健康づくり			
目的	若年時からの健康づくりの意識づけ、異常の早期発見と早期介入		
対象	19～39歳の市民		
事業内容	生活習慣病予防健診の実施		
	策定時の参考値 平成26年度(2014年度)	実績値 平成28年度(2016年度)	実績値 平成29年度(2017年度)
健康診査	57回	58回	57回
受診者数	910人	822人	708人

⑥ その他の保健事業			
(A) 人間ドック、脳ドック受検費用の一部助成事業			
目的	疾病の早期発見、生活習慣の改善・健康保持増進を図る		
対象	40～74歳の被保険者		
事業内容	助成金額：人間ドック：25,000円 脳ドック：35,000円		
	策定時の参考値 平成26年度(2014年度)	実績値 平成28年度(2016年度)	実績値 平成29年度(2017年度)
助成定員	740人	750人	850人
(B) ジェネリック医薬品の普及促進			
目的	医療費の削減		
対象	国保被保険者		
事業内容	(ア) ジェネリック医薬品希望シールの配布(保険証更新時に配布)		
	策定時の参考値 平成26年度(2014年度)	実績値 平成28年度(2016年度)	実績値 平成29年度(2017年度)
配布回数	1回/年	1回/年	1回/年
(イ) ジェネリック医薬品差額通知送付			
	策定時の参考値 平成26年度(2014年度)	実績値 平成28年度(2016年度)	実績値 平成29年度(2017年度)
通知回数	2回/年	2回/年	2回/年
(C) 医療機関適正受診の啓発			
目的	医療費の削減		
対象	同様な傷病にもかかわらず複数の医療機関を受診している、 または、頻回受診をしている被保険者		
事業内容	訪問指導し、医療機関の適正受診について指導する		
	策定時の参考値 平成26年度(2014年度)	実績値 平成28年度(2016年度)	実績値 平成29年度(2017年度)
訪問件数	9件	7件	7件

## 目標値の整理

		策定時の参考値 平成 26 年度 (2014 年度)	実績値 平成 28 年度 (2016 年度)	実績値 平成 29 年度 (2017 年度)	
短期的 目標	HbA1c 値が 5.6%以上の割合	67.8%	64.9%	67.1%	
	高血圧該当者の割合	Ⅱ度	2.9%	3.6%	3.3%
		Ⅲ度	0.4%	0.6%	0.7%
	メタボリック シンドロームの割合	該当者	17.2%	17.8%	16.0%
		予備群	9.5%	9.6%	5.1%
	男性の特定健診受診率	40 歳代	22.2%	22.5%	21.4%
		50 歳代	24.1%	24.7%	21.9%
中長期的 目標	生活習慣病に関する入院費用の割合 ※	14.7%	12.9%	11.3%	

※対象疾病：糖尿病、慢性腎不全、脂質異常症、高血圧症等の循環器疾患

## まとめ

特定健診については、対象者数の減少に伴い集団健診等の実施者数は減少していますが、人間ドック・脳ドック受診者は、増加傾向にあります。平成 28 年度（2016 年度）同様、保健事業方針及び目標に基づいた適正な事業実施や実施回数等の現状を維持し、さらには関係機関との連携も効果的に行ったため、計画通りに事業の実施ができました。

目標値については、メタボリックシンドロームの割合、入院費用の割合は、保健事業の取り組みによる成果が出て改善が見られました。HbA1c 値、高血圧該当者の割合は、増減を繰り返していて改善には至っていませんが、各種保健事業を効果的に継続していくなかで、安定した数値となるよう改善していきます。

国保加入者が自らの健康課題に危機感を持ち、より健康的な生活習慣へと導くための支援を行い、結果、医療費適正化により国保制度の健全、安定を目指します。

# 笠間市特定健康診査等実施計画

## 第2期計画の評価

第2期計画の目標値、実績値及び事業実績について整理し、策定時の参考値と実績値の比較評価を行いました。

			平成25年度 (2013年度)	平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)
特 定 健 康 診 査	特定健診受診率	目標値	40%	45%	50%	44%※2	47%※2
		実績値※1	38.3%	39.5%	37.1%	40.1%	39.2%
	対象者数		16,402人	16,194人	15,680人	14,989人	14,794人
	受診者数	集団健診	6,011人	6,003	5,415人	5,603人	5,255人
		ドック	648人	710人	719人	696人	744人
		医療機関健診	29人	129人	174人	142人	133人
		その他	-	-	-	92人	88人
	集団健診実施回数		57回	57回	58回	58回	58回
	契約医療機関数※3	医療機関健診	578カ所	580カ所	573カ所	570カ所	575カ所
		ドック	9カ所	10カ所	11カ所	11カ所	13カ所
ドック助成定員		685人	740人	750人	750人	850人	
特 定 保 健 指 導	特定保健指導実施率	目標値	30%	35%	40%	50%	60%
		実績値※1	16.0%	31.8%	29.0%	36.7%	30.6%
	対象者数		994人	992人	860人	916人	870人
	修了者数		159人	315人	249人	336人	266人
訪問件数		49件	35件	45件	112件	47件	
メタボリックシンドローム 該当者・予備群の減少率 (平成20年度比)※4		目標値					25%
		実績値※1	5.4%	6.5%	7.1%	4.2%	5.7%

※1 出典：法定報告

※2 平成27年度の実績から目標値の見直しが行われた

※3 医療機関健診：県医師会との集合契約に参加している医療機関数、ドック：受診費助成事業で契約している医療機関数

※4 日本内科学会等内科系8学会の基準によるメタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率

## まとめ

特定健診及び特定保健指導実施率は、平成29年度は平成28年度より減少してしまいました。

メタボリックシンドローム該当者・予備群の減少率は、平成29年度は平成28年度より上昇したことから、該当者・予備群の人数が減少したものと考えられますが、目標値には達していません。

特定健診及び特定保健指導の実施率を向上させるため、様々な保健事業を実施していますが、さらに対象者が利用しやすい環境の整備、工夫を行うとともに、生涯にわたり健康的な生活が送れるよう自己の健康づくりの意識づけを強化するための働きかけを行っていきます。